



12の事例で学ぶ

その人らしい「逝き(生き)方」をサポートする看取りケア

利用者から「ありがとう」と言われる…
そんな看取りケアを実践体験から学ぶ!



※講義時間:190分

最期まで“生活機能”へのアプローチを!

小村一左美氏

社会福祉法人信和会 理事
特別養護老人ホームおきな の杜 看護師
ケアコーディネーター

和歌山県立医科大学附属病院、広島県立広島病院看護師、看護専門学校専任教員を歴任し、特別養護老人ホームにて12年主任看護師・看介護養育長を務めた後、現在は社会福祉法人信和会「おきな の杜」、姫路弘寿会「ライフサポート」の2か所の特養に勤務する傍ら、看護専門学校の講師も務めるなど、精力的に活躍している。また、2019年に「潮ノンフィクション大賞」を受賞し『最良の逝き方:特別養護老人ホームで見た生死の決断』を出版(潮出版社)。

録画配信

【視聴期間】

オンライン

約2週間

申込2~3日後から
視聴できます。

受講料
(税・送料込)

一般 13,000円 会員 10,000円

※教材:PDFテキスト付(ダウンロード、プリントアウト可)
冊子テキスト(24頁)ご希望の方は別途1,500円

特別養護老人ホームで15年以上勤め、延べ250人以上の施設利用者を看取ってきた講師が見た、様々な家族の実状、病院側の思惑と実態、そして施設利用者の心に寄り添う「思い」を12の事例を通じて熱く語りながら、「その人らしい最良の「逝き(生き)方」のサポート」と施設内での看取りケアのあり方、職員教育のポイントを指導します。

プログラム

1. 「看取り介護加算」創設から15年!
—高齢者施設における看取りケアの現状はいかに?
2. 迷走する看取りケア! —“その人らしい「逝き(生き)方”って何?
3. 入院回避の必要性
—「家族との意向調整」と「医療との対峙」
4. チームで進める看取りケア
—看取り委員会の運営と職員間連携の方策
5. どうしてですか? 本人への生前の意思確認と決定の支援
—判断能力に支障のある利用者へのアセスメント
6. その人らしい「逝き(生き)方」へのアプローチ
—最期までポジティブに進める看取りケア
7. その人の人生の最期に対応できる人材育成
—「デスクカンファレンス」を通じた職員の気づきと死生観の醸成

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから▶

日総研 17211

検索

関連雑誌

現場実務のスキルアップ!

認知症看護と看取りの実践・教育に!

臨床 老年看護

B5判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料
18,900円(共に税込)

Web教材+実務専門誌(定期刊行物・会員制)

今後の特集

- 一般・療養病床における高齢・認知症患者のケア [5-6月号]
- がんの知識と高齢がん患者の看護 [5-6月号]
- グリーフについて考える [5-6月号]
- 高齢者のうつ病・うつ状態の理解と看護 [7-8月号]
- 睡眠と睡眠障害について考える [7-8月号]
- 老年看護学教育の工夫と実際 [7-8月号]

優れた接遇サービスを実践する病院・介護事業所を表彰



日総研 接遇大賞

応募は9月30日まで。発表は11月。

これまで受賞された全48施設の特色を
Webで公開中

接遇大賞

検索

国家資格の受験資格を取得することができる養成所

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

精神保健福祉士養成所 通信課程

お問合せ

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索